

福祉講座(福祉用具)

令和 6 年度県立高校等
チャレンジプロジェクト
＜地域の魅力の発見と発信プロジェクト＞

実施日：令和 7 年 2 月 7 日（金）

◎ 実施目的

- ・介護職員初任者研修養成にあたり、福祉用具の種類や介護保険法のサービス内容、職員の仕事内容等を学ぶことで福祉用具への理解を深める。
- ・利用者や介護者の状況に応じた支援方法について課題意識を持たせ、将来、介護現場で活躍する人材を育成する。

◎ 講師

有限会社 愛ぷらす 代表取締役 皆川奈津子 様

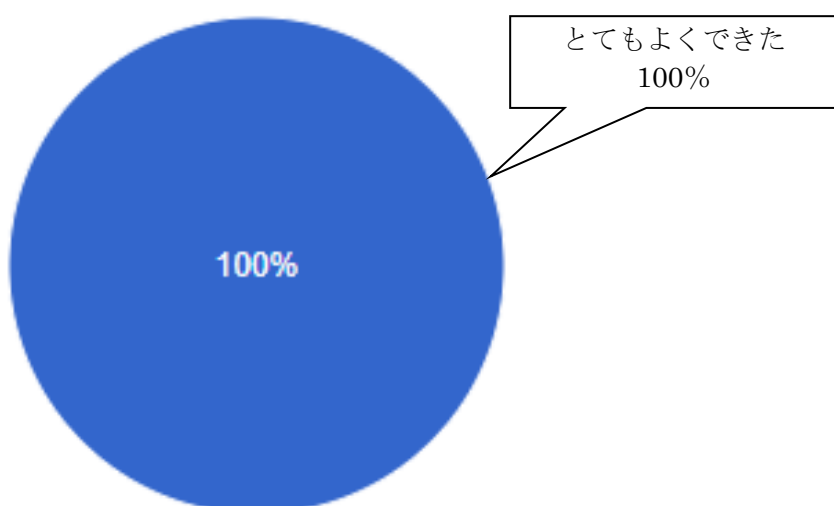


◎ 講座の様子 <対象：福祉保育コース 2 年生>

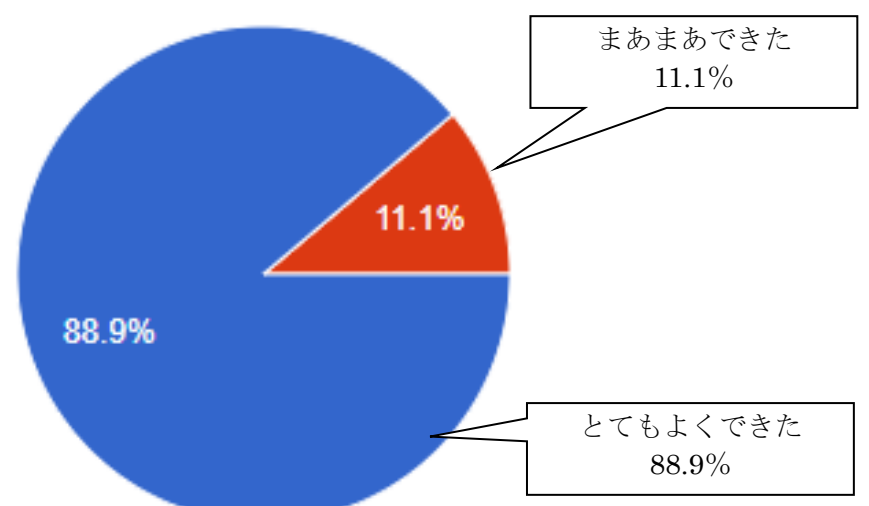


◎ アンケート結果（抜粋）

●福祉用具の種類や活用方法について理解することができましたか？



●専門職としての介護職員の役割を理解することができましたか？



～生徒の感想～

- ・福祉用具は、高齢者や障害者が日常生活をより快適に過ごすために使用する器具や機器であることがわかりました。
- ・福祉用具を使用することで、利用者の自立を促進し生活の質を向上させることが重要だと思いました。
- ・身内に介護が必要になったら、今回学んだ知識を活かしたいと思いました。
- ・実際に電動車いすに乗ることができ、電動車いすの便利さがわかりました。
- ・介護保険下で利用できる商品もあり、介護しやすいように工夫されていると思いました。福祉用具について詳しく知ることができました。
- ・2025 年問題では、介護職が圧倒的に不足するとされており、それを補う手段として外国人実習生や AI、ロボット介護などが導入されていることを知りました。将来、利用者さんに関わっていく中で、介護の楽しさを見つけながら仕事をしていきたいと思いました。